



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月7日

上場会社名 三井金属エンジニアリング株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1737 URL http://www.mesco.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒木 潤一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 伊藤 直之 TEL 03-5610-7833  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	28,445	22.7	1,645	47.2	1,698	46.6	1,161	34.7
29年3月期第3四半期	23,189	50.2	1,117	86.2	1,158	73.3	862	100.7

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,250百万円 (102.1%) 29年3月期第3四半期 618百万円 (789.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	90.94	—
29年3月期第3四半期	67.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	23,394	13,289	56.8
29年3月期	23,803	12,729	53.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 13,289百万円 29年3月期 12,729百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	54.00	54.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	52.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,800	20.2	2,160	0.1	2,230	0.6	1,490	△4.5	116.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	12,780,000株	29年3月期	12,780,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	7,943株	29年3月期	7,943株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	12,772,057株	29年3月期3Q	12,773,885株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく変わる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策を背景に、株高や円安基調が持続する中、輸出の持ち直しや設備投資の高まりから企業活動状況に改善が見られ、また、雇用環境も好転するなど、景気は緩やかな回復基調となりました。

一方、建設業界においては、都市部を中心とした民間工事や経済政策に伴う公共事業の発注は堅調で回復基調が続く反面、人手不足による受注機会の損失や人件費上昇が収益に影響を及ぼす状況が継続して見られます。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は 28,445百万円（前年同四半期比 22.7%増）となりました。

損益面では、増収により、営業利益 1,645百万円（前年同四半期比 47.2%増）、経常利益 1,698百万円（前年同四半期比 46.6%増）となりました。

また、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は 1,161百万円（前年同四半期比 34.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### ①エンジニアリング事業

国内外の非鉄金属関連及び金属加工関連の工事完成高が増加したことなどにより、売上高は、24,320百万円（前年同四半期比 27.7%増）となりました。

また、損益は経常利益 2,120百万円（前年同四半期比 21.0%増）となりました。

#### ②パイプ・素材事業

海底送水管、高速道路用防災配管、石油備蓄基地配管等の大型工事案件の売上などにより、売上高は 4,178百万円（前年同四半期比 0.1%増）となりました。

損益は、経常利益 77百万円（前年同四半期は経常損失 126百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより、408百万円減の 23,394百万円となりました。

負債については、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、969百万円減の10,104百万円となり、また、純資産は 560百万円増の 13,289百万円となりました。

この結果、自己資本比率は 56.8%となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間末において、借入金等の有利子負債はありません。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月7日に公表致しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,989,259	1,799,882
受取手形・完成工事未収入金等	10,910,197	9,268,510
未成工事支出金	2,653,590	2,161,153
商品及び製品	100,016	174,723
材料貯蔵品	251,176	369,328
前渡金	23,876	85,047
預け金	4,821,454	6,850,760
繰延税金資産	287,777	311,572
その他	585,945	274,331
貸倒引当金	△11,870	△10,506
流動資産合計	21,611,423	21,284,804
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	554,904	560,454
機械・運搬具	1,852,510	1,857,577
工具器具・備品	924,628	949,587
土地	1,099,000	1,099,000
建設仮勘定	3,360	12,101
減価償却累計額	△2,850,334	△2,931,520
有形固定資産合計	1,584,069	1,547,199
無形固定資産		
ソフトウェア	66,688	60,013
その他	7,974	7,974
無形固定資産合計	74,662	67,988
投資その他の資産		
投資有価証券	56,403	48,303
繰延税金資産	249,373	240,779
退職給付に係る資産	62,541	44,291
その他	181,524	177,661
貸倒引当金	△16,494	△16,494
投資その他の資産合計	533,348	494,542
固定資産合計	2,192,079	2,109,730
資産合計	23,803,503	23,394,535

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,357,282	5,610,929
未払法人税等	690,809	377,273
未成工事受入金	1,753,609	2,020,805
賞与引当金	371,000	194,300
役員賞与引当金	42,000	—
完成工事補償引当金	83,800	83,200
工事損失引当金	241,500	239,300
その他	343,441	400,335
流動負債合計	9,883,443	8,926,144
固定負債		
退職給付に係る負債	1,103,383	1,104,329
役員退職慰労引当金	60,307	47,095
繰延税金負債	361	371
その他	27,000	27,000
固定負債合計	1,191,052	1,178,795
負債合計	11,074,496	10,104,939
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,085,350	1,085,350
資本剰余金	684,400	684,400
利益剰余金	11,211,302	11,683,060
自己株式	△6,524	△6,524
株主資本合計	12,974,527	13,446,286
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△17,630	20,370
為替換算調整勘定	△159,173	△117,976
退職給付に係る調整累計額	△68,716	△59,084
その他の包括利益累計額合計	△245,520	△156,690
純資産合計	12,729,007	13,289,595
負債純資産合計	23,803,503	23,394,535

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高		
完成工事高	21,298,050	26,293,797
兼業事業売上高	1,891,049	2,151,317
売上高合計	23,189,099	28,445,115
売上原価		
完成工事原価	18,668,401	23,003,383
兼業事業売上原価	1,570,914	1,867,008
売上原価合計	20,239,315	24,870,391
売上総利益		
完成工事総利益	2,629,649	3,290,414
兼業事業総利益	320,134	284,309
売上総利益合計	2,949,784	3,574,723
販売費及び一般管理費	1,831,839	1,929,521
営業利益	1,117,944	1,645,201
営業外収益		
受取利息	44,977	46,974
為替差益	—	4,685
雑収入	8,810	14,222
営業外収益合計	53,788	65,882
営業外費用		
支払利息	56	47
為替差損	1,968	—
持分法による投資損失	9,071	10,619
賃貸収入原価	1,943	1,613
雑支出	468	713
営業外費用合計	13,507	12,993
経常利益	1,158,224	1,698,090
特別利益		
固定資産売却益	82	27
会員権売却益	—	4,423
特別利益合計	82	4,450
特別損失		
固定資産除却損	29	1
会員権評価損	1,478	3,000
特別損失合計	1,507	3,001
税金等調整前四半期純利益	1,156,799	1,699,539
法人税等	294,733	538,090
四半期純利益	862,065	1,161,449
親会社株主に帰属する四半期純利益	862,065	1,161,449

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	862,065	1,161,449
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	31,034	38,000
為替換算調整勘定	△264,201	38,677
退職給付に係る調整額	△1,744	9,632
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,558	2,519
その他の包括利益合計	△243,470	88,830
四半期包括利益	618,594	1,250,279
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	618,594	1,250,279



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	19,038,184	4,150,915	23,189,099
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,051	22,782	24,834
計	19,040,236	4,173,697	23,213,934
セグメント利益又は損失(△)	1,752,171	△126,088	1,626,082

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,626,082
全社費用(注)	△467,858
四半期連結損益計算書の経常利益	1,158,224

(注) 全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	24,291,092	4,154,022	28,445,115
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29,071	24,907	53,979
計	24,320,164	4,178,930	28,499,094
セグメント利益	2,120,220	77,252	2,197,473

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,197,473
全社費用(注)	△499,383
四半期連結損益計算書の経常利益	1,698,090

(注) 全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

### 3. 補足情報

#### (1) 生産、受注及び販売の状況

##### ①生産実績

当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

##### ②受注実績

当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年12月31日）

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同四半期比 （%）	受注残高 （千円）	前年同四半期比 （%）
エンジニアリング事業	16,962,208	97.3	16,710,851	64.4
パイプ・素材事業	5,311,027	108.3	2,390,324	170.4
セグメント間取引消去	△83,073	—	△54,300	—
合 計	22,190,163	99.7	19,046,875	69.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

##### ③売上実績

当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年12月31日）

セグメントの名称	売上高（千円）	前年同四半期比 （%）
エンジニアリング事業	24,320,164	127.7
パイプ・素材事業	4,178,930	100.1
セグメント間取引消去	△53,979	—
合 計	28,445,115	122.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。